

概要版 夢をはぐくむ家庭の元気(幼児期版)

見えるところにはりましょう

おうちのやくそく

かぞくのえをかいたり、しゃしんをはったりしましょう。

やくそくがまもれましたか。まもれたら、すきないろをぬりましょう。

幼児期の 家庭教育 5つのポイント

- 1 規則正しい生活リズムを大切にしましょう。
- 2 自分でできることは自分でさせましょう。
- 3 約束やきまりを守る心を育てましょう。
- 4 家族のふれあいを大切にしましょう。
- 5 いろいろな遊びや活動を子どもと一緒に体験しましょう。

※「おうちのやくそく」をつくって、子どもと一緒に取り組んでみましょう。

わが家のチェック表 保護者用

できている項目に○をつけましょう。

チェック内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活リズム	1 早寝早起きさせ、朝ごはんを食べていますか?												
	2 昼間は外でしっかり遊ばせていますか?												
	3 夜遅くまで、大人の都合に子どもを付き合わせていませんか?												
自立	4 衣服の着脱や排泄の習慣が付くように心がけていますか?												
	5 子どもが自分でできるようなやり方や手順を示していますか?												
	6 子どもなりにがんばっている姿を認めたり励ましたりしていますか?												
約束やきまり	7 社会のきまりや公共の場でのマナーを教えていますか?												
	8 子どもの手本になるよう心がけていますか?												
	9 よいことをほめ、悪いことを叱っていますか?												
家族のふれあい	10 「おはよう」「ありがとう」など、家族であいさつをしていますか?												
	11 子どもの話をしっかり聞いていますか?												
	12 読み聞かせなど、家族のふれあいを大切にしていますか?												
遊びや体験	13 子どもと一緒に身近な自然とふれあっていますか?												
	14 子ども同士で遊ぶ機会を大切にしていますか?												
	15 地域の行事に親子で参加していますか?												
○の合計を書いてください													

月に1回以上は、「家庭の日」を

子どもと親のサポートセンター (やまぐち総合教育支援センター内)

ふれあい総合テレホン

☎(083)987-1240 平日 8:30~17:15 祝日、年末年始等を除く

ふれあいメール メールでの相談に応じます。

soudan@g.ysn21.jp

山口県子ども読書支援センター (山口県立山口図書館内)

☎(083)924-2111 子どもの読書について役立つ情報があります。

医療機関連絡先

やまぐち総合教育支援サイト

<https://shien.ysn21.jp/>

子どものページや保護者のページなど、役立つ情報があります。

家庭の元気応援キャンペーンサイト

家庭の元気

家庭教育に関するハンドブックやリーフレットなど、参考となる情報をたくさん掲載しています。ぜひ、御覧ください。



その他連絡先

幼児期の家庭教育 5つのポイント

◎この時期の家庭での教育は、あせらず、ゆっくりと進めていくことが特に大切です。

規則正しい生活リズムを大切にしましょう

規則正しい生活リズムは、子どもの自立の基礎となります。まずは、「早寝・早起き・朝ごはん」から始めてみましょう。



自分でできることは自分でさせましょう

自分でできることは、自分でするように見守るとともに、がんばりを認め、励ますことが大切です。



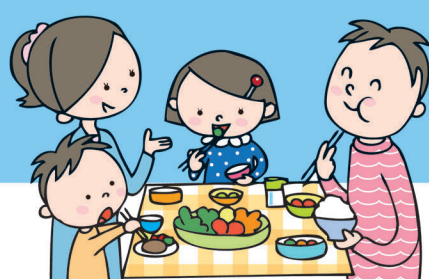
約束やきまりを守る心を育てましょう

子どもは、まわりの大人のまねをしています。身近な大人が手本を示し、社会のきまりやマナーを教えることが大切です。



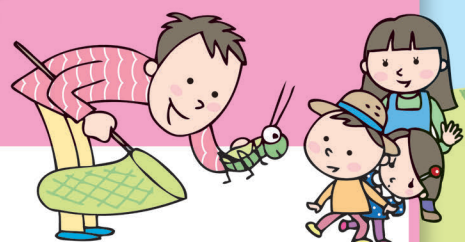
家族のふれあいを大切にしましょう

親子の会話、食事、読み聞かせなど、家族でふれあう機会を大切に家庭をつかっていきましょう。



いろいろな遊びや活動を子どもと一緒に体験しましょう

いろいろな遊びや体験をすることで、物事への興味・関心を高め、人とのつながりや自然・生命の大切さを学ぶことができます。



子どもといっしょにあゆみましょう



※青の文字は子どもの成長の様子、ふきだしの中は簡単なアドバイスをしています。
※あくまで目安であり、子どもの成長には個人差があります。

夢をはぐくむ 家庭の元気

幼児期版

～子どものすこやかな成長に向けて～



このリーフレットは、子どもの「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」を育むために、おおむね3歳児から小学校就学前の子どもを育てている家庭における取組のヒントとして作成したものです。ぜひ、多くの方にお読みいただき、実践していただけるよう願っています。

わが家の生活を家族でふり返ってみましょう

- 早寝早起きをさせ、朝ごはんを食べさせていますか？
- 昼間は外でしっかり遊ばせていますか？
- 夜遅くまで、大人の都合に子どもを付き合わせていませんか？

生活リズム

- 衣服の着脱や排泄の習慣が付くように心がけていますか？
- 子どもが自分でできるようなやり方や手順を示していますか？
- 子どもなりにがんばっている姿を認めたり励ましたりしていますか？

自立

- 社会のきまりや公共の場でのマナーを教えていますか？
- 子どもの手本になるよう心がけていますか？
- よいことをほめ、悪いことを叱っていますか？

約束やきまり

- 「おはよう」「ありがとう」など、家族であいさつをしていますか？
- 子どもの話をしっかり聞いていますか？
- 読み聞かせなど、家族のふれあいを大切にしていますか？

家族のふれあい

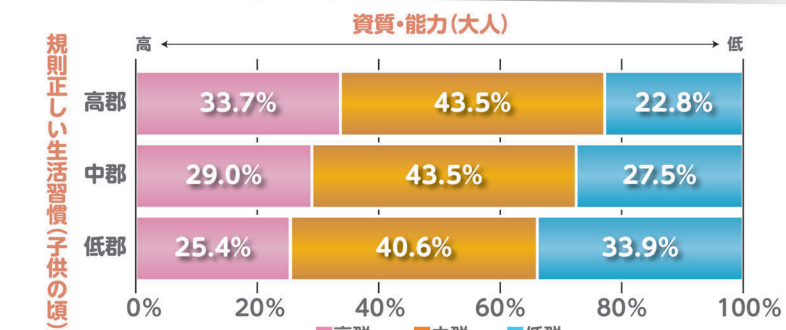
- 子どもと一緒に身近な自然とふれあっていますか？
- 子ども同士で遊ぶ機会を大切にしていますか？
- 地域の行事に親子で参加していますか？

遊びや体験

規則正しい生活リズムを大切にしましょう

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを整え、元気よく一日をスタートできるようにしましょう。
- 戸外で十分に体を動かして遊ばせ、けがや病気をしない丈夫な体をつくりましょう。
- 大人の時間につきあわせないで、夜は早めに寝かしつけましょう。

規則正しい生活をする子どもほど、資質・能力が高くなる傾向にあります。



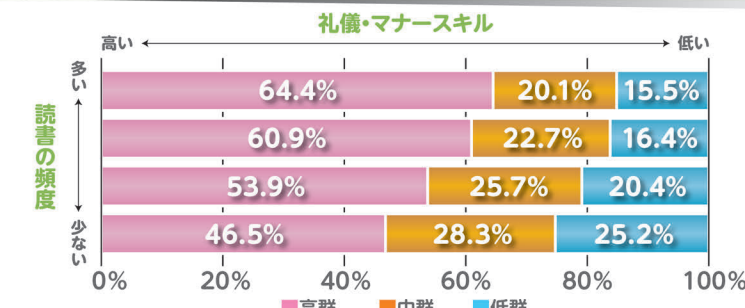
「早寝早起き朝ごはん」の効果に関する調査研究報告書(令和3年3月)「早寝早起き朝ごはん」全国協議会

家庭教育はすべての教育の出発点です

約束やきまりを守る心を育てましょう

- 幼児期から、社会のきまりやマナーを教えることが大切です。
- まず、身近な大人が手本を示しましょう。
- よいことは、しっかりほめて、叱るときには、子どもにわかるように話し、あたたかく見守ることが大切です。
- 絵本や読み聞かせなどは、子どもたちの情操を育み、考える力や社会性などを養います。

読書をする子どもが多いほど、礼儀やマナースキルが高い傾向にあります



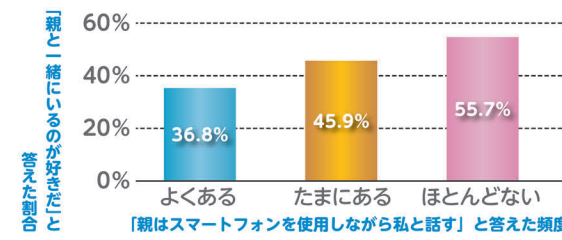
「子供の生活力に関する実態調査」報告書(平成27年5月)国立青少年教育振興機構

家族のふれあいを大切にしましょう

- 「おはよう」「ただいま」などのあいさつを親から積極的にしましょう。
- 子どもが何かを伝えたいと思う気持ちを受け止め、うなずきながらしっかりと話を聞きましょう。
- 親のぬくもりを感じながら優れた絵本に接し、一緒に共感し合うことで、子どもの感性や心が豊かになります。
- 親からの語りかけやスキンシップを何度も繰り返すことで、子どものコミュニケーション能力も育っていきます。

インターネット社会だからこそ、子どもと向き合い、会話を重ねて親子の絆を深めましょう

「親(保護者)はスマートフォンを使用しながら私と話す」と「私は親(保護者)と一緒にいるのが好きだ」の相関関係



「インターネット社会の親子関係に関する意識調査」(平成30年7月)国立青少年教育振興機構



自分でできることは自分でさせましょう

- 子どもが自分でしようとしている時は、見守りながら、待つことが大切です。
- 生活の中で自分の身の回りの事を自分で決められる機会をつくりましょう。
- 子どもができるようになった時、一緒に喜んであげましょう。
- 自立を促すためには、お手伝いをさせることも有効です。

子どもの自立には、自分でできた経験が大切です

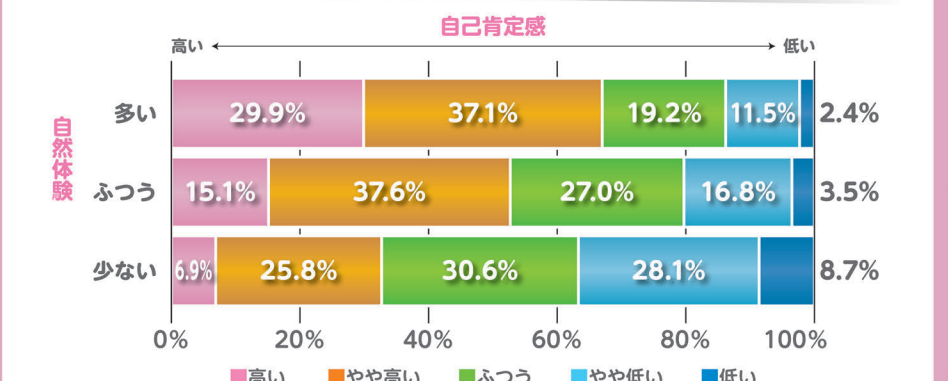
“自分”でできるためのワンポイントアドバイス

食事	排泄	着脱	片づけ
●子どもが食べやすい大きさに調理しましょう。 ●子どもにあわせて、道具や食器を選びましょう。	●トイレでの排泄は、寝起きがチャンスです。 ●日中はタイミングよく、トイレに誘いましょう。	●衣服やくつはデザイン性より、着やすさやサイズで選びましょう。	●片づける場所がわかりやすいように、入れ物にマークを付けるなど、分別しやすくしましょう。

いろいろな遊びや活動を子どもと一緒に体験しましょう

- 身近な自然とふれあい、命の大切さや自然のすばらしさなどを子どもと一緒に感じましょう。
- 子ども同士でしっかり遊ばせ、人のかかわり方や思いやりの心を育みましょう。
- 地域の行事に親子で参加し、地域とのつながりを大切にする気持ちや協力する心を育みましょう。

自然体験が豊富な子どもほど、自己肯定感が高くなる傾向にあります。



「青少年の体験活動等に関する意識調査(令和元年度調査)」報告書(令和3年3月)国立青少年教育振興機構

このリーフレットや概要版は

山口県教育庁地域連携教育推進課家庭の元気応援キャンペーンのウェブページからダウンロードできます。

家庭の元気

検索



夢をはぐくむ家庭の元気

概要版

見えるところにはりましょう

★ ★ ★ わが家のやくそく ★ ★ ★

親子のコミュニケーションを深めるとともに、子どもが基本的な生活習慣などを身に付けるために、親子で「わが家のやくそく」について話し合っ、取り組みましょう。

家庭教育 5つのポイント

- 1 基本的な生活習慣を身に付けましょう。
- 2 家庭での学習習慣を身に付けましょう。
- 3 ルールを守りマナーを身に付けましょう。
- 4 家族のふれあいを大切にしましょう。
- 5 地域でいろいろな体験活動を楽しみましょう。

相談窓口 子どもと親のサポートセンター

(やまぐち総合教育支援センター内)

ふれあい総合テレホン

(083)987-1240 (平日 8:30 ~ 17:15
祝日、年末年始等を除く)

24時間子どもSOSダイヤル いじめ、暴力、問題行動などの子どもたちのSOSを受け付けます。

(フリーダイヤル)0120-0-78310 (24時間対応)
なやみいおう

ふれあいメール メールでの相談に応じます。

soudan@g.ysn21.jp

学校の電話番号

その他の連絡先

やまぐち総合教育支援サイト

<https://shien.ysn21.jp/>

子どものページや保護者のページなど役立つ情報があります。

家庭の元気応援キャンペーンサイト

家庭の元気 検索

家庭教育に関するハンドブックやリーフレットなど、参考となる情報をたくさん掲載しています。ぜひ、御覧ください。



キャンペーン
マスコットキャラクター
ファミリン



※この概要版やリーフレットは、山口県教育庁地域連携教育推進課、山口県PTA連合会のウェブページからダウンロードできます。

「わが家の家庭の日」に家族でチェック



- ★できている項目に○をつけましょう。
- ★空いている欄は家族で話し合って決めましょう。

チェック内容		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
基本的な生活習慣	1 早寝早起きをし、朝食をとっていますか？												
	2 外遊びや運動などで体を動かしていますか？												
	3 テレビやゲームの時間を決めて、それを守っていますか？												
	4												
家庭での学習	5 時間や場所を決め、計画的に学習していますか？												
	6 家庭学習についてアドバイスや声かけをしていますか？												
	7 読書をする習慣が身に付いていますか？												
	8												
ルールやマナー	9 社会のルールやマナーを教えていますか？												
	10 よいことをほめ、悪いことをしかっていますか？												
	11 携帯電話やネット利用のルールを決めて、それを守っていますか？												
	12												
家族のふれあい	13 家族であいさつや会話をかわしていますか？												
	14 家族で食事をしていますか？												
	15 家族で決めたお手伝いをしていますか？												
	16												
地域での体験活動	17 地域の行事に進んで参加していますか？												
	18 地域で年齢の異なる子ども同士で遊んでいますか？												
	19 自然とふれあう活動をしていますか？												
	20												
○の合計数を書いてみましょう。													

月に1回以上は **家庭の日**を

家庭教育 5つのポイント



基本的な生活習慣を身に付けましょう

基本的な生活習慣は、子どもの健やかな成長の基礎であり、家族みんなで生活習慣を確立することが大切です。



家庭での学習習慣を身に付けましょう

学習意欲を高め、学力を向上させるためには、家庭での学習習慣を身に付けるとともに、**がんばり**を認め励ますことが大切です。



ルールを守りマナーを身に付けましょう

大人の生活態度や考え方が子どもの成長に大きく影響するといわれており、大人が手本を示し教えることが、子どもへの大切な贈り物になります。



家族のふれあいを大切にしましょう

家庭は子どもの心のよりどころであり、親子の信頼関係を築き、安心して過ごせる安定した家庭をつくるのが大切です。



地域でいろいろな体験活動を楽しみましょう

地域の人々や自然・文化とかかわることで、ふるさとに関心をもち、人とのつながりや自然の大切さを学ぶことができます。

わが家の一日

ルールづくりのポイント
★家族で話し合っ決めてみましょう。
★できることをルールにしましょう。

学校からのプリントを入れる箱を用意し、学校から帰ったらすぐに入れるようにしました。中学生になった今でもこの習慣は続いています。
周南市 Gさん



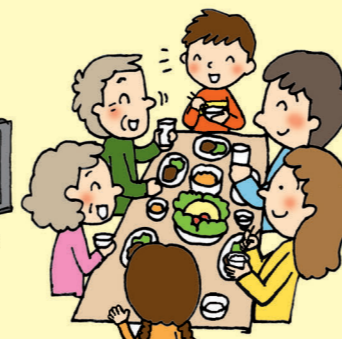
低学年では、台所やリビングで勉強するようにし、様子を見守るようにしています。
宇部市 Aさん



食事が終わったら、自分の食器は自分で片付けることにしています。
岩国市 Kさん



夕食の時は、テレビを消すのが我が家のルールです。
山口市 Nさん



ゲームをする時間をよく話し合っ約束したので、自分で守れるようになっています。
長門市 Fさん



休みの日の朝食の後、みんなでワイワイ言いながら掃除をしています。
山陽小野田市 Nさん



ただいまー



帰ったら必ず台所を通過して「ただいま」と言うルールにしています。
下関市 Hさん



夕食後、肩たたきをしながら、いろいろな話をしています。
萩市 Nさん

お手伝いを兼ねて洗濯物を一緒にたたみ、その日の出来事を話そうとしているので、学校の様子がよく分かります。
防府市 Kさん



お風呂を掃除し、お湯をはることを子どもの当番制にしています。
柳井市 Sさん



夢をはぐくむ 家庭の元気

～みつめなおそう 家庭教育～

このリーフレットは、子どもの「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」を育むために、家庭における取組のヒントとして作成したものです。ぜひ、多くの方にお読みいただき、実践していただけるよう願っています。

わが家の生活を家族で振り返ってみましょう

- 早寝早起きをし、朝食をとっていますか？
- 外遊びや運動などで体を動かしていますか？
- テレビやゲームの時間を決めて、それを守っていますか？

生活習慣

- 時間や場所を決め、計画的に学習していますか？
- 家庭学習についてアドバイスや声かけをしていますか？
- 読書をする習慣が身に付いていますか？

学習習慣

- 社会のルールやマナーを教えてくださいませんか？
- よいことをほめ、悪いことをしっていますか？
- 携帯電話やネット利用のルールを決めて、それを守っていますか？

ルールやマナー

- 家族であいさつや会話をかわしていますか？
- 家族で食事をしていますか？
- 家族で決めたお手伝いをしていますか？

家族のふれあい

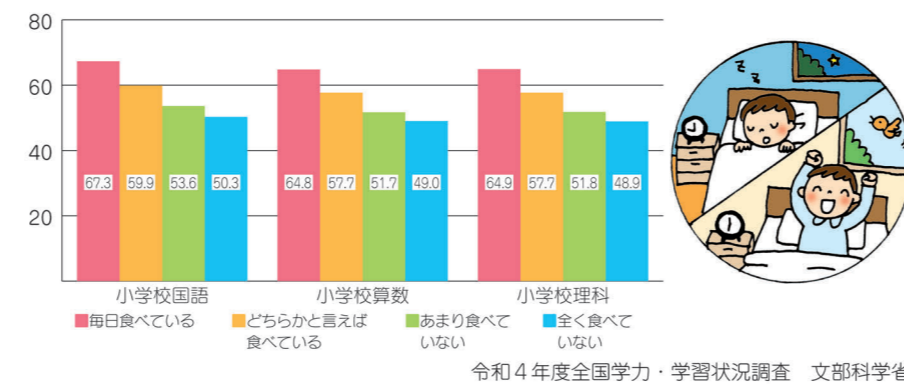
- 地域の行事に進んで参加していますか？
- 地域で年齢の異なる子ども同士で遊んでいますか？
- 自然とふれあう活動をしていますか？

体験活動

★ 基本的な生活習慣を身に付けましょう ★

- ★「早寝 早起き 朝ごはん」の生活リズムを整え、気持ちのよい一日にしましょう。
- ★身の回りの整理整頓、時間を守るなどの基本的な生活習慣の定着に家族みんなが心がけましょう。
- ★友だちや家族と外で遊んだり、体力づくりをしてしっかり汗をかきましょう。
- ★テレビやゲームの時間を親子で話し合っ決めて、健康で規則正しい生活を送りましょう。

毎日朝食をとる子どもほど
学力調査の平均正答率が高い傾向にあります



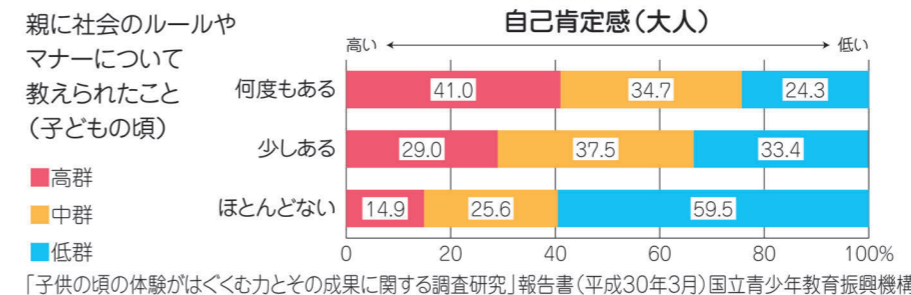
家庭教育はすべての教育の出発点です。



★ ルールを守りマナーを身に付けましょう ★

- ★日常生活の様々な場面で親が手本を示し、社会のルールやマナーを教えましょう。
- ★よいこと・悪いことを自分で判断できるように、しっかりほめたり、しっかりとしましょう。
- ★インターネットや携帯電話を使う時間や場所・フィルタリングなどについて親子で話し合しましょう。
- ★危険や事故の防止について話し合い、気を付けることを教えましょう。

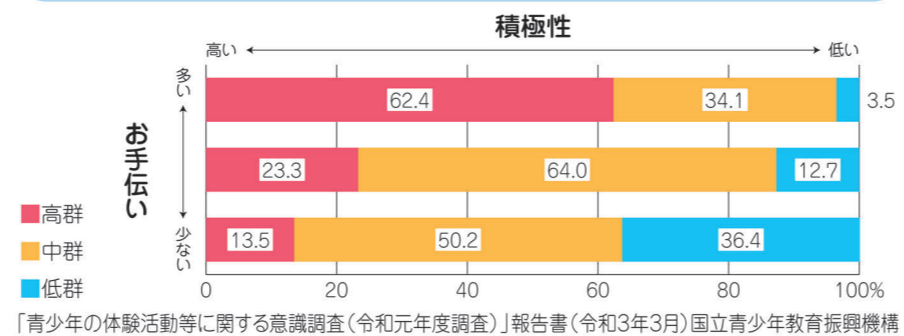
親や先生にルールやマナーについて教えられた子どもほど、自己肯定感が高くなる傾向にあります。



★ 家族のふれあいを大切にしましょう ★

- ★月に1回以上は「わが家の家庭の日」を決め、家族が一緒にすごしましょう。(毎月第3日曜日を標準)
- ★家族で食事をし、一日の出来事を話し合しましょう。
- ★年齢に合ったお手伝いを決め、家族の一員としての役割を果たしましょう。
- ★おじいちゃんやおばあちゃんを大切に、一緒にすごす時間をもちましょう。

お手伝いを多くしている子どもほど、積極性や協調性、自律性が高くなる傾向にあります。



このリーフレットや概要版は

©山口県教育庁地域連携教育推進課
<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/183/>
 ©山口県 PTA 連合会
<https://yamaguchipta.jp> からダウンロードできます。

★ 家庭での学習習慣を身に付けましょう ★

- ★学習する時間と場所を決め、家庭学習に取り組みましょう。
- ★机の上を片付け、学習しやすい環境にしましょう。
- ★テレビや音楽を消し、学習に集中しましょう。
- ★家族みんなで読書に親しみましょう。



学年ごとに家庭学習のポイントがあります

小1	・学校の宿題を中心に、時間を決めて学習することが大切です。 ・最後までやり遂げることができるよう、一緒に取り組んだり、そばで見守ったりしましょう。
小2	
小3	・興味をもったことについて辞書や図鑑等を使って調べる習慣を身に付けることが大切です。
小4	・自ら進んで取り組む姿や成長したことをほめ、「やる気」と「根気」を育てましょう。
小5	・計画を立て、宿題以外にも、自分が得意としていることなどに積極的に取り組むことが大切です。
小6	・自分なりの目標を決め、それに向かって取り組むことの大切さを教えましょう。
中学生	・自分に必要な学習内容を選び、生活時間を含めた計画を立てて取り組むことが大切です。 ・将来への夢や希望をもち、その実現に向けて努力ができるよう、よき相談相手になりましょう。

★ 地域でいろいろな体験活動を楽しみましょう ★

- ★地域のひとと積極的にふれあい、地域を愛する心や感謝する心を育みましょう。
- ★地域の行事に参加し、ふるさとを大切にする気持ちや協力する心を育みましょう。
- ★年齢の違う集団で遊び、コミュニケーション能力や思いやりの心を育みましょう。
- ★生き物や自然とふれあい、命を大切にする気持ちや感動する心を育みましょう。

地域での活動体験が多い子どもほど、資質・能力が高くなる傾向にあります。

